

母体搬送をはじめとする救急搬送体制について

データソース

1. 周産期医療体制調べ

(厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室. 2014年4月現在)

2. 救急要請における産科・周産期傷病者搬送実態調査(2013年)(総務省消防庁)

3. 平成26-27年度厚生労働省科学研究費補助(地域医療基盤開発推進研究事業)

「地域格差是正を通じた周産期医療体制の将来ビジョン実現に向けた先行研究」

「日本産科婦人科学会員勤務実態調査」

4. 日本産婦人科医会施設情報調査2014

5. 日本産科婦人科学会会員の勤務実態調査(2015年)

日本医科大学
中井章人

産科施設の状況と医師数(2014年4月現在)

日本産科婦人科学会員勤務実態調査

	MFICU			MFICU /1000分娩	医師数	分娩数
	施設数	病床数	医師数			
total	2,603	869	9,773	0.85	9.6	1,018,293
産科診療所	1,498	0	2,303	0	2.3	486,469
一般病院	714	0	2,866	0	2.8	290,549
総合周産期	100	685	1,979 (1,463)	0.67	1.9	80,255
地域周産期	291	184	2,625 (2,025)	0.18	2.6	161,020
(MFICU施設)	141	869	1,931	0.85	1.9	103810

括弧内とMFICU施設は周産期医療体制調べによる産科専従医師数
MFICUは周産期医療体制整備指針基準(

周産期母子医療センターとMFICUにおける

1. 施設設置と医師配置
2. 取扱い分娩数の状況
3. 母体搬送の状況
4. 勤務医師の就労環境
5. 周産期予後

→ 参考資料1-4

→ 参考資料5

→ 参考資料6-7

→ 参考資料8-9

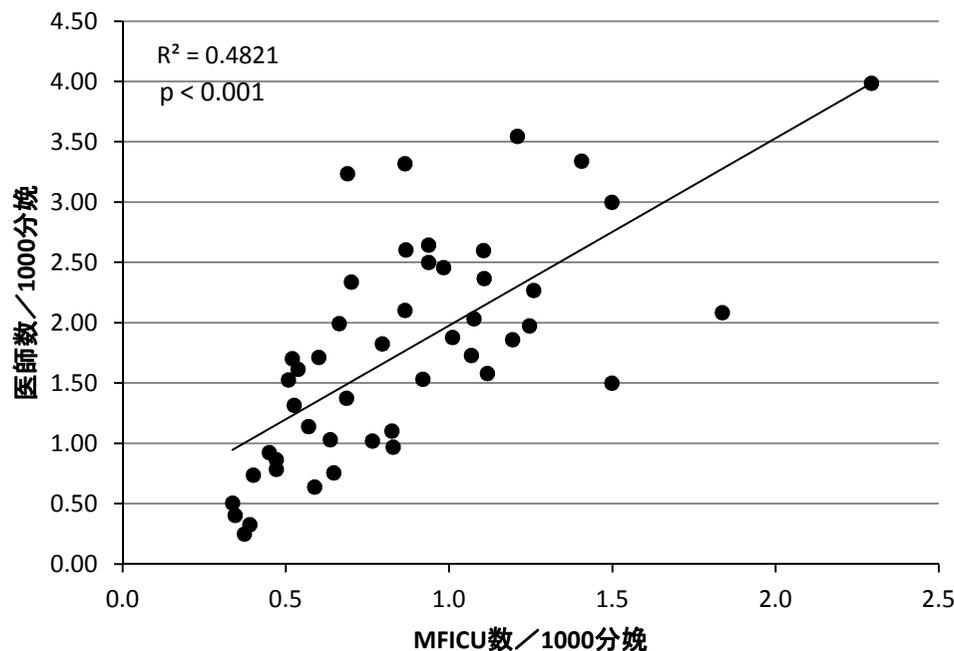
→ 参考資料10-12

施設設置と医師配置の状況

周産期医療体制調べ、日本産科婦人科学会員勤務実態調査より算出

	全国平均	格差	最少自治体	最大自治体
施設設置状況				
総合周産期	1/10,182分娩	15.4	埼玉(1/53,416)	福井(1/3,466)
総合・地域周産期	1/2604分娩	7.3	佐賀(1/7235)	福井(1/990)
<u>MFICU数</u>	<u>0.85床/1000分娩</u>	6.7	岐阜(0.34床)	栃木(2.29床)
医師配置				
総合	1.44人/1000分娩	13.4	群馬(0.25)	鳥取(3.34)
<u>MFICU施設</u>	<u>1.89人/1000分娩</u>	17.6	群馬(0.25)	鳥取(4.40)

1000分娩当たりの医師数とMFICU数



MFICU病床数の少ない自治体で医師数も少ない。

MFICUを有する周産期母子医療センター設置状況と医師数

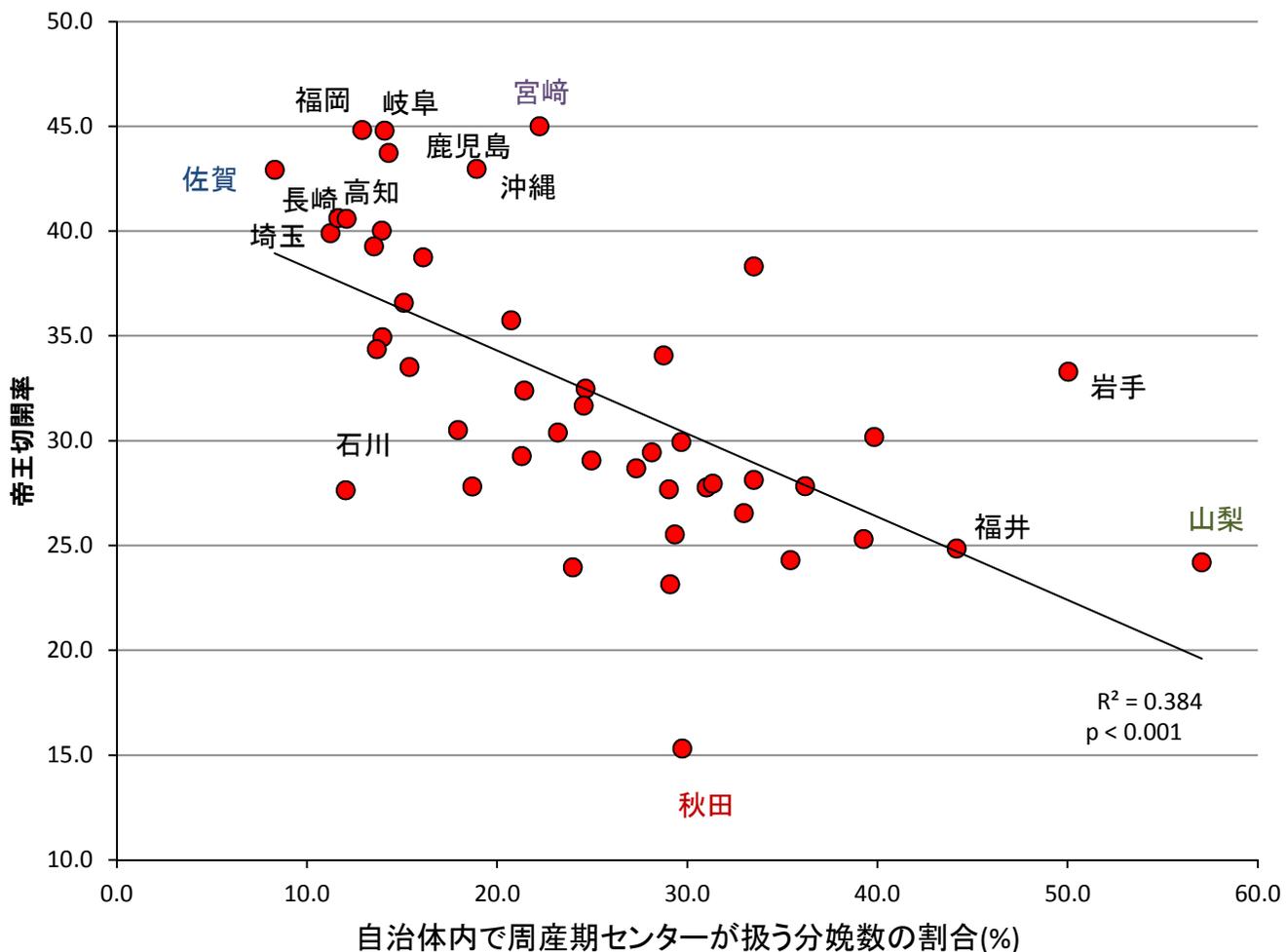
	MF数			産婦人科医師数					MF数			産婦人科医師数			
	施設数	MF数	/千分娩	総数	/施設数	/MF	/千分娩		施設数	MF数	/千分娩	総数	/施設数	/MF	/千分娩
北海道	11	48	1.2	76	6.9	1.6	2.0	滋賀	2	12	0.9	32	16.0	2.7	2.5
青森	2	15	1.5	15	7.5	1.0	1.5	京都	2	12	0.6	13	6.5	1.1	0.6
岩手	1	9	0.9	27	27.0	3.0	2.6	大坂	11	66	0.9	186	16.9	2.8	2.6
宮城	3	13	0.7	61	20.3	4.7	3.2	兵庫	7	27	0.6	77	11.0	2.9	1.7
秋田	1	6	0.8	8	8.0	1.3	1.1	奈良	1	7	0.7	21	21.0	3.0	2.0
山形	1	6	0.6	7	7.0	1.2	0.8	和歌山	1	7	0.9	17	17.0	2.4	2.1
福島	1	6	0.4	5	5.0	0.8	0.3	鳥取	2	8	1.4	25	12.5	3.1	4.4
茨城	5	27	1.2	42	8.4	1.6	1.9	島根	1	3	0.5	9	9.0	3.0	1.5
栃木	2	38	2.3	66	33.0	1.7	4.0	岡山	3	14	1.0	26	8.7	1.9	1.9
群馬	1	6	0.4	4	4.0	0.7	0.2	広島	2	12	0.5	20	10.0	1.7	0.8
埼玉	3	34	0.6	55	18.3	1.6	1.0	山口	3	15	1.3	27	9.0	1.8	2.3
千葉	4	20	0.4	41	10.3	2.1	0.9	徳島	1	6	1.0	15	15.0	2.5	2.5
東京	15	116	1.2	340	22.7	2.9	3.5	香川	2	15	1.8	17	8.5	1.1	2.1
神奈川	5	33	0.5	108	21.6	3.3	1.7	愛媛	1	9	0.8	12	12.0	1.3	1.0
新潟	4	20	1.1	47	11.8	2.4	2.6	高知	1	3	0.5	9	9.0	3.0	1.6
富山	2	9	1.1	17	8.5	1.9	2.0	福岡	7	52	1.1	111	15.9	2.1	2.4
石川	3	15	1.5	30	10.0	2.0	3.0	佐賀	1	6	0.8	7	7.0	1.2	1.0
福井	2	6	0.9	23	11.5	3.8	3.3	長崎	1	6	0.5	11	11.0	1.8	0.9
山梨	1	6	0.9	10	10.0	1.7	1.5	熊本	2	12	0.7	40	20.0	3.3	2.3
長野	1	6	0.3	7	7.0	1.2	0.4	大分	1	6	0.6	12	12.0	2.0	1.1
岐阜	1	6	0.3	9	9.0	1.5	0.5	宮崎	1	6	0.5	15	15.0	2.5	1.3
静岡	5	34	1.1	55	11.0	1.6	1.7	鹿児島	1	6	0.4	11	11.0	1.8	0.7
愛知	8	51	0.8	117	14.6	2.3	1.8	沖縄	2	12	0.7	24	12.0	2.0	1.4
三重	3	17	1.1	24	8.0	1.4	1.6	全国	141	869	0.85	1931	13.7	2.2	1.9

周産期医療体制調べ、日本産科婦人科学会員勤務実態調査より算出

診療機能と自治体間格差

日本産科婦人科学会会員の勤務実態調査

	全国平均	格差	最少自治体	最大自治体
診療機能(総合・地域合計)				
取扱い分娩率	自治体内の23.7%	6.9	佐賀(8.3)	山梨(57.1)
帝王切開率	31.2%	2.9	秋田(15.3)	宮崎(45.0)

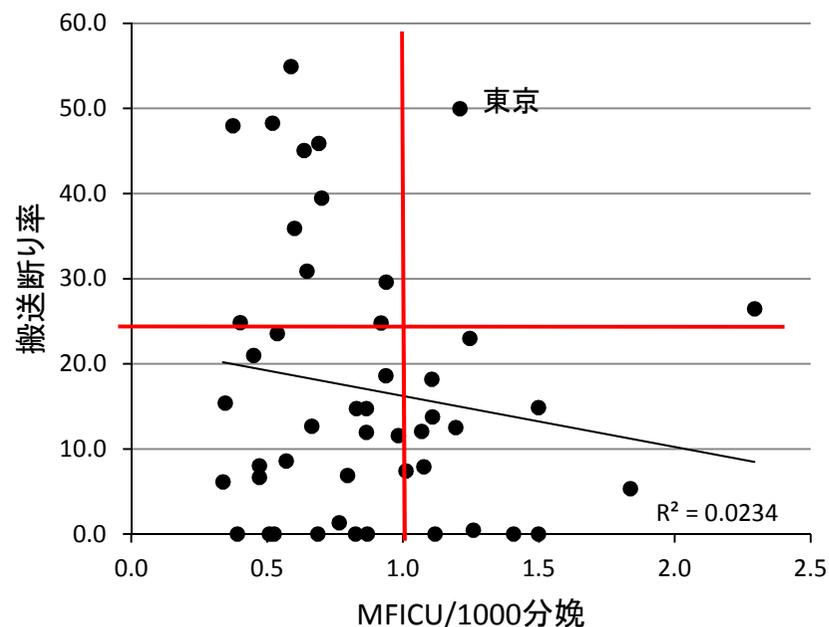
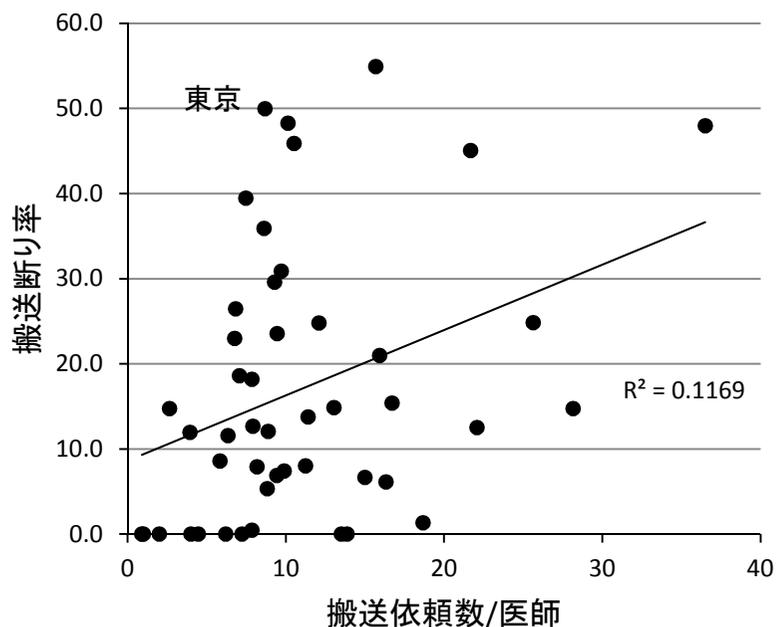


自治体により周産期母子医療センターの役割は異なり、均一の基準を設けることは難しい。

母体搬送の状況

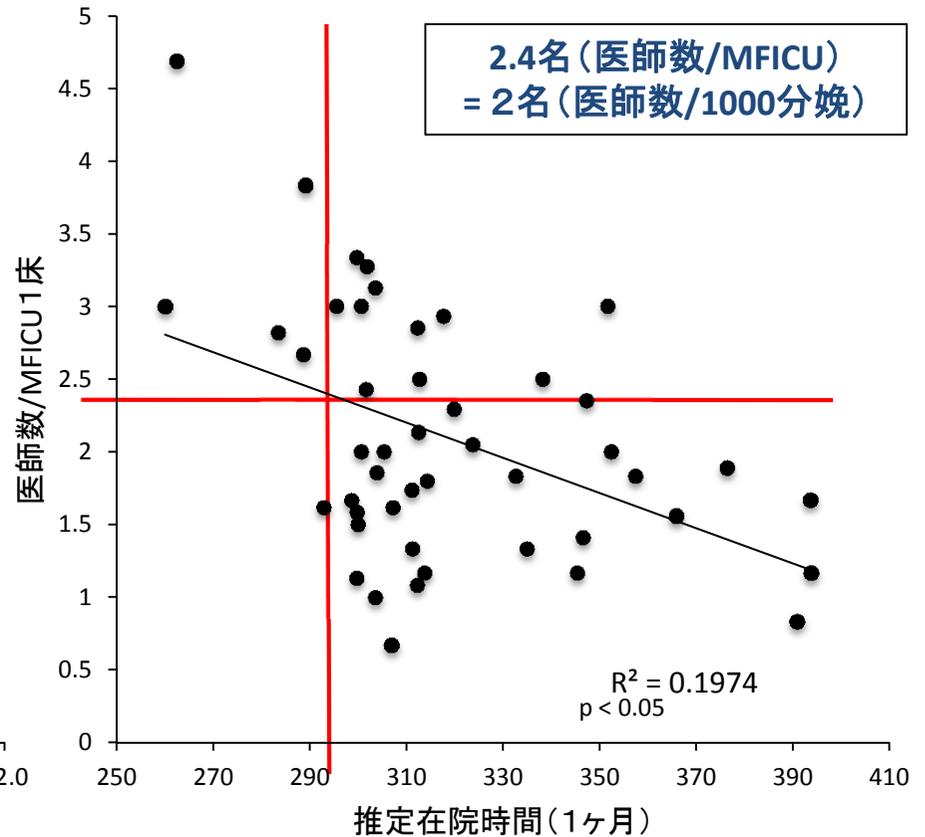
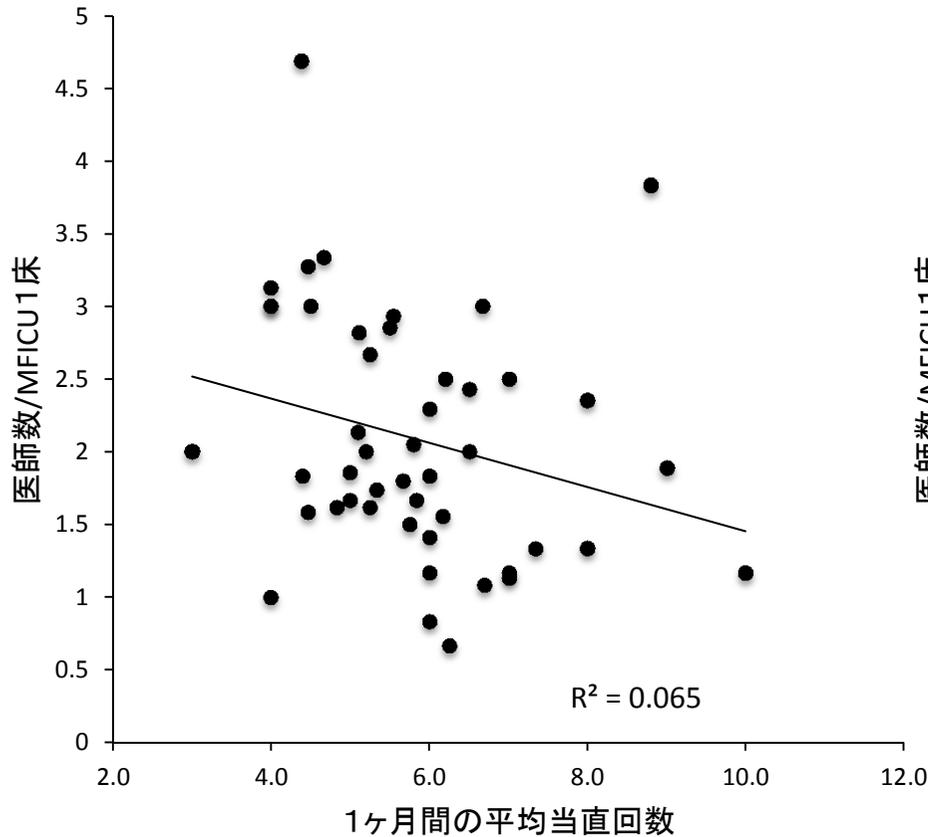
周産期医療体制調べ、総務省消防庁調査、日本産科婦人科学会員勤務実態調査より算出

	全国平均	格差	最少自治体	最大自治体
母体搬送				
<u>発生率</u>	<u>4.2%</u>	3.9	高知(1.5)	佐賀(5.9)
MFICUの取扱い割合	34%	20	宮崎(5.0)	石川(100)
MFICU1床の搬送数	16.5件	7.4	青森(4.6)	鹿児島(35.3)
医師1名の搬送数	7.4件	<u>12.0</u>	宮崎(2)	佐賀(24)
<u>MFICUの断り率</u>	<u>17.0%</u>	NA	7自治体(0)	京都(54.9)



医師1名当りの搬送数が多く、MFICUが1000分娩に1床未満の自治体で断り率が高い(p<0.05)

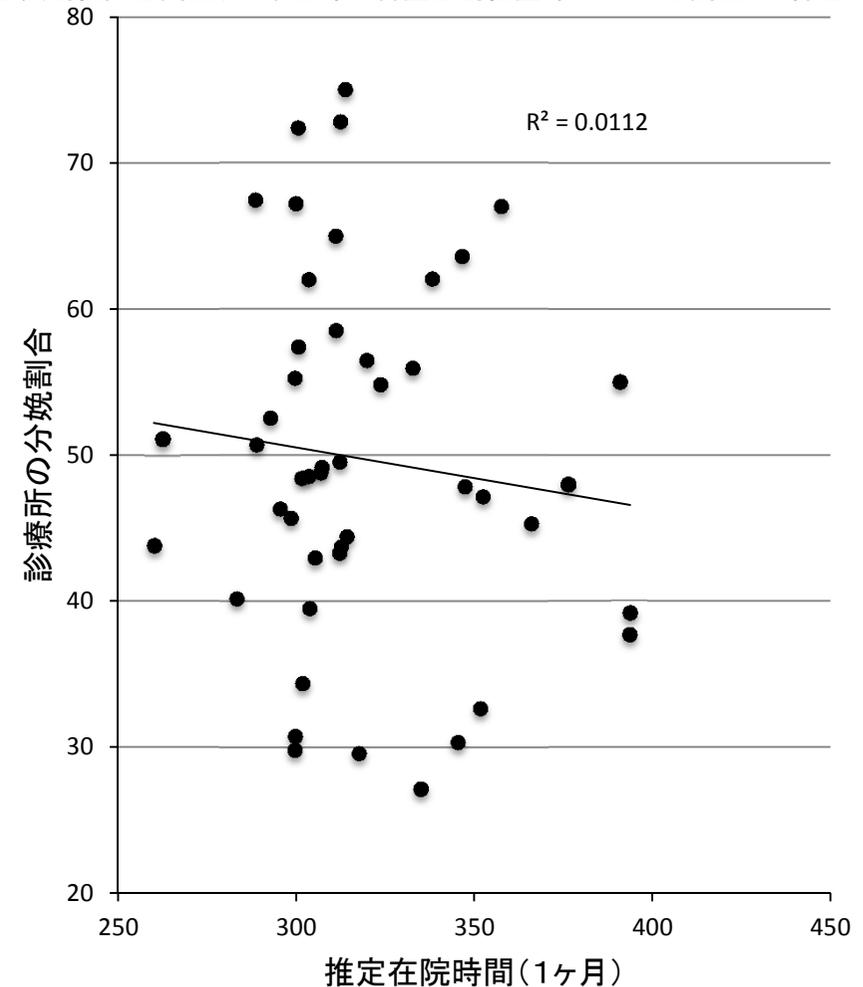
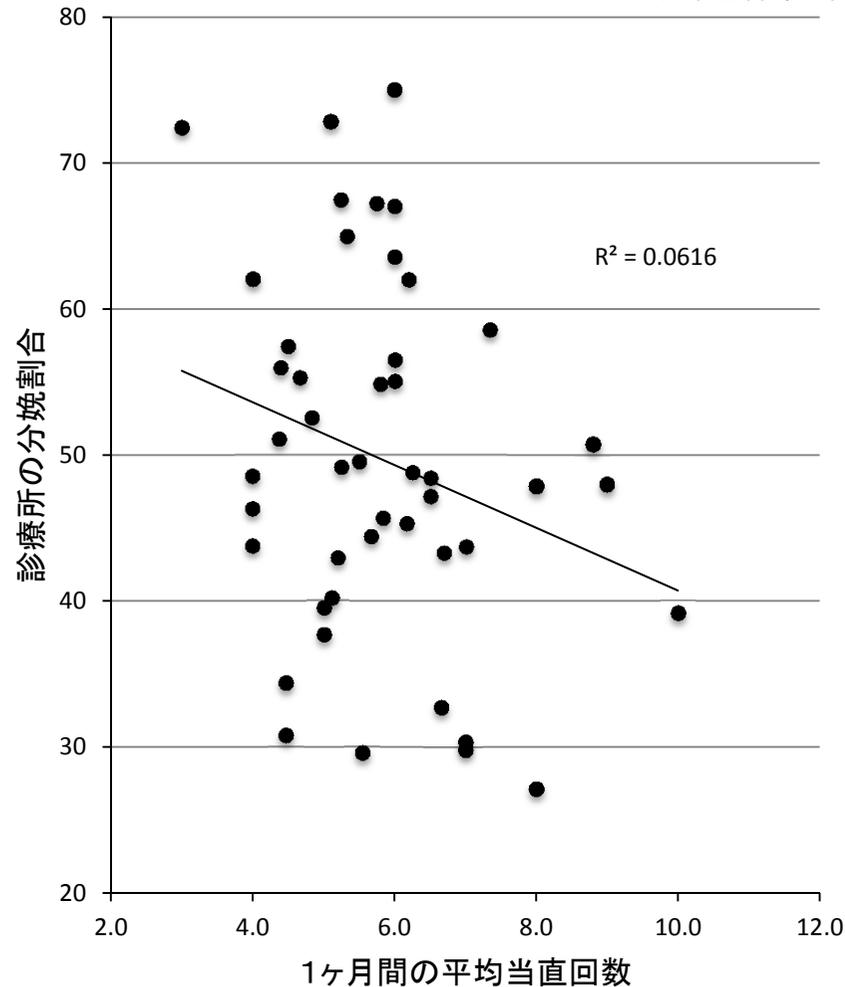
	全国平均	格差	最少自治体	最大自治体
医師の就労状況(総合・地域合計)				
推定在院時間(1ヶ月)	315時間	1.5	高知(260)	山形・山梨(394)
				* 一般病院 289時間



医師数の少ない自治体で、当直回数が多い傾向で、
MFICU1床あたり2.4名以下で、在院時間が長い($p < 0.001$)

診療所の分娩率と周産期センターの就労状況(総合、地域)

日本産科婦人科学会員勤務実態調査、日本産婦人科医会勤務医部アンケート調査より算出



診療所の分娩が多い自治体で労働負担が軽減される傾向
(ローリスク妊娠の負担減少が労働負担減少に寄与する)

周産期予後と自治体間格差

	全国平均	格差	最少自治体	最大自治体
周産期死亡率	4.2	1.6	熊本(3.4)	岩手(5.6)
2500g未満の割合	9.6%	1.3	石川(8.5)	沖縄(11.2)

MFICUを有する施設における各指標と周産期死亡率

	total n = 47	周産期死亡率			p値*
		高い自治体 > 4.6 n = 8	平均的自治体 4.6 - 3.8 n = 32	低い自治体 < 3.8 n = 7	
MFICUを有する施設の状況					
MFICU病床数¶	0.85±0.4	0.85±0.4	0.91±0.3	0.64±0.2	0.282
医師数¶	1.89±0.9	1.84±0.9	1.82±1.0	1.58±0.9	0.192
分娩取扱い率(%)†	9.5±4.8	8.4±4.4	9.8±4.7	9.2±6.0	0.751
帝王切開率(%)	37.6±8.8	38.6±12.9	36.7±7.4	40.4±9.6	0.555
搬送取扱い割合(%)†	50.3±20.9	47.2±23.7	52.9±19.3	49.0±27.1	0.761
搬送断り率(%)	17.0±15.7	7.6±7.8	18.7±16.1	17.0±16.3	0.189
総合周産期の評価‡	28.6±4.0	29.4±4.5	28.2±4.2	29.0±2.4	0.746
地域周産期の評価‡	20.7±3.2	21.0±3.1	20.8±3.3	19.6±2.7	0.656
自治体内の状況					
診療所の分娩率	49.7±12.3	52.6±14.1	49.2±11.2	48.6±16.1	0.767
全施設の帝王切開率(%)	19.7±2.7	18.6±2.9	19.6±2.4	19.8±1.7	0.567

¶1000分娩当りの数

†自治体内の全数に対するMFICU施設の取扱い頻度

‡厚生労働省「周産期医療体制調べ」における評価点

* p値はone-way ANOVA, 多重比較検定はScheffe test

既存施設の活用

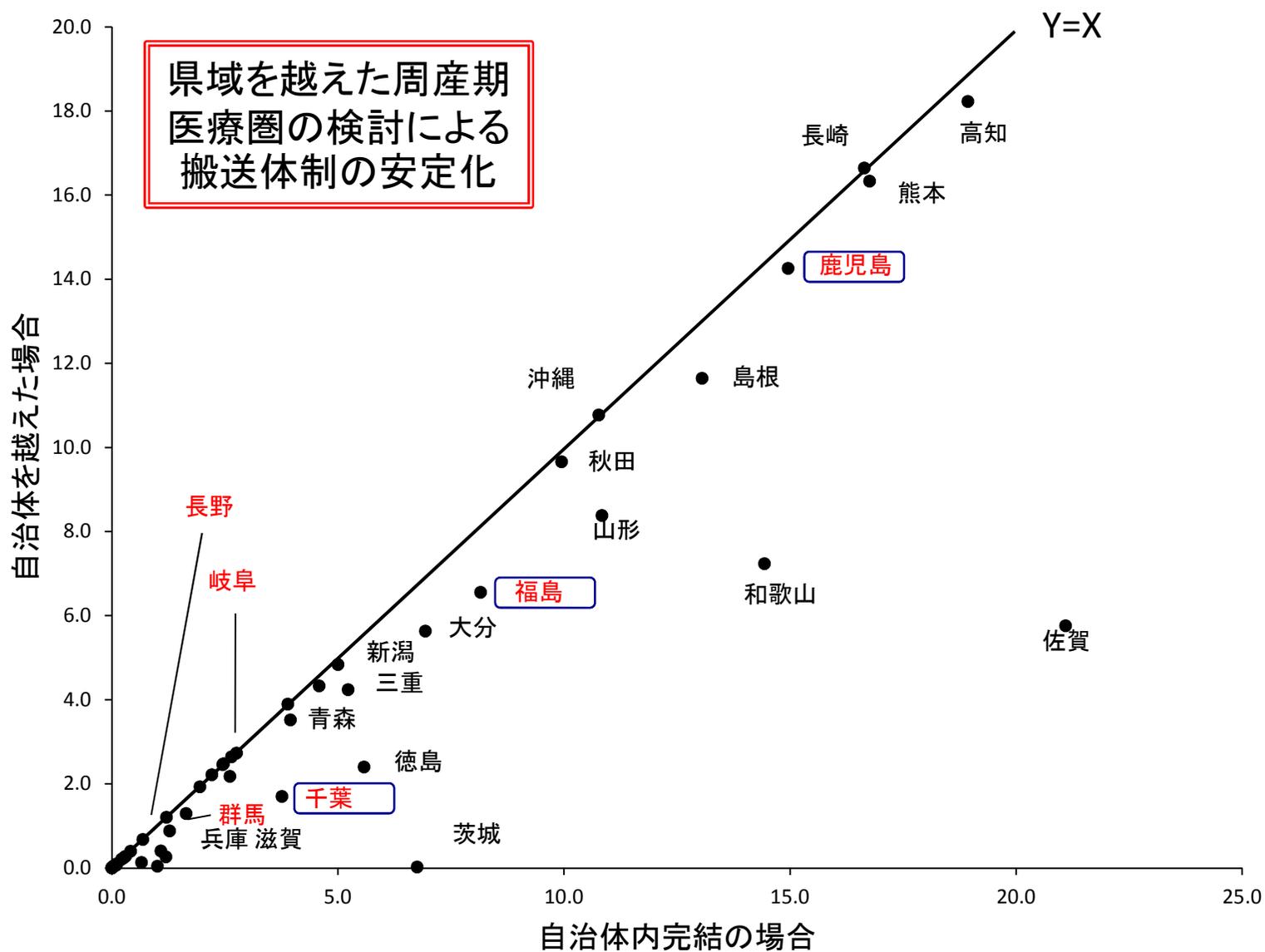
施設ごとの1000分娩当りの医師数

	MFICU	MFICU	地域	総合・地域		MFICU	MFICU	地域	総合・地域		
	医師	以外合計	MF無し	婦人科		一般病院*	医師	以外合計	MF無し		婦人科
北海道	2.0	5.1	2.6	0.6	1.8	滋賀	2.5	3.7	0.7	0.3	2.7
青森	1.5	5.0	1.4	0.2	3.4	京都	0.6	7.7	4.7	0.9	2.2
岩手	2.6	3.9	3.1	0.5	0.3	大坂	2.6	6.0	1.7	1.3	3.0
宮城	3.2	4.8	2.0	2.0	0.9	兵庫	1.7	4.3	1.0	0.7	2.7
秋田	1.1	8.0	3.7	0.3	4.0	奈良	2.0	3.7	0.9	0.3	2.6
山形	0.8	7.2	3.3	0.4	3.4	和歌山	2.1	3.7	1.7	0.0	2.0
福島	0.3	3.8	1.0	1.0	1.8	鳥取	4.4	3.2	0.0	0.9	2.3
茨城	1.9	2.7	0.6	0.0	2.1	島根	1.5	9.3	0.5	1.7	7.1
栃木	4.0	3.0	1.6	1.3	0.1	岡山	1.9	5.9	2.0	0.7	3.2
群馬	0.2	5.9	3.3	0.6	1.9	広島	0.8	4.3	1.8	0.4	2.2
埼玉	1.0	4.1	0.7	0.4	2.9	山口	2.3	3.9	0.8	0.9	2.3
千葉	0.9	4.8	1.1	0.1	3.6	徳島	2.5	5.6	2.1	1.5	2.0
東京	3.5	10.4	1.1	4.5	4.7	香川	2.1	4.7	0.7	0.1	3.8
神奈川	1.7	6.4	2.3	0.9	3.3	愛媛	1.0	5.0	2.7	0.5	1.8
新潟	2.6	3.7	0.8	0.3	2.6	高知	1.6	4.7	0.0	0.0	4.7
富山	2.0	5.9	1.8	2.0	2.0	福岡	2.4	4.9	0.8	0.5	3.6
石川	3.0	4.6	0.8	0.4	3.4	佐賀	1.0	4.4	0.0	0.0	4.4
福井	3.3	4.6	3.2	0.9	0.6	長崎	0.9	5.1	2.4	0.6	2.1
山梨	1.5	6.3	3.5	2.1	0.6	熊本	2.3	3.3	1.5	0.0	1.9
長野	0.4	6.4	3.0	1.0	2.4	大分	1.1	4.1	1.2	0.0	2.8
岐阜	0.5	4.7	1.4	0.0	3.3	宮崎	1.3	5.0	1.8	2.2	1.1
静岡	1.7	3.8	1.1	1.0	1.7	鹿児島	0.7	5.8	1.8	1.5	2.4
愛知	1.8	4.9	1.2	0.9	2.8	沖縄	1.4	6.0	1.6	1.1	3.3
三重	1.6	3.9	1.6	0.1	2.2	全国	1.9	5.6	1.7	1.1	2.8

下線はMFICU病床数の少ない自治体

*日本産科婦人科学会会員の勤務実態調査(2014年3月末日現在)

周産期センターまで60分以上を要する妊婦の頻度



産科診療所の活用

診療所の分娩割合と周産期母子医療センターの就労状況(1ヶ月間)

	診療所分娩率	推定在院時間		診療所分娩率	推定在院時間
北海道	30.8	300	滋賀	67.5	289
青森	48.6	304	京都	43.3	312
岩手	46.3	296	大阪	40.2	284
宮城	51.1	262	兵庫	49.5	312
秋田	27.1	335	奈良	57.4	301
山形	39.2	394	和歌山	48.4	302
福島	55.0	391	鳥取	62.0	304
茨城	45.3	366	島根	32.7	352
栃木	65.0	311	岡山	39.5	304
群馬	48.8	307	広島	45.7	299
埼玉	49.2	307	山口	44.4	314
千葉	54.8	324	徳島	43.7	313
東京	29.6	318	香川	29.8	300
神奈川	34.4	302	愛媛	58.5	311
新潟	47.8	347	高知	43.8	260
富山	48.0	376	福岡	72.8	313
石川	47.2	352	佐賀	75.0	314
福井	50.7	289	長崎	67.0	357
山梨	37.7	394	熊本	55.3	300
長野	30.3	345	大分	72.4	301
岐阜	67.2	300	宮崎	62.1	338
静岡	52.5	293	鹿児島	56.0	333
愛知	56.5	320	沖縄	43.0	305
三重	63.6	347	全国	47.8	315

日本産婦人科医会勤務医部アンケート調査より引用

MFICUを有する周産期母子医療センターの現状整理

1. MFICUの病床数と医師数は1000分娩に0.85床と1.9名で、それぞれ7倍と17.6倍の自治体間格差がある。
2. この格差は、周産期予後に関連しないが、**母体搬送受入に影響**する。
3. MFICUが1000分娩に1床未満の自治体で搬送断り率が高く、医師1名当りの搬送数が多い自治体で受け入れ困難なる割合が高い。
4. 周産期母子医療センターでは労働時間が長く、配置される医師数が少ない自治体で、平均当直回数が多く、推定在院時間は長い。
5. 産科診療所の分娩割合が多い自治体では周産期母子医療センター医師の労働負担が軽減される傾向にある。

周産期医療供給体制安定化に必要な施設と人員配置

1. 搬送受入改善には、1000分娩あたり1床のMFICU配置が目安となる。
2. MFICU医師の労働環境の改善には、1000分娩あたり2名、MFICU1床あたり2.4名の医師を配置することも一つの目安となるのではないか。

対策・提案

1. 既存施設の活用 → 医師確保されている既存地域周産期にMFICUを設置
2. 県域を超えた搬送の検討 → 広域搬送システム・県域を越えた周産期医療圏
3. 産科診療所の活用・支援 → 地域の分娩場所確保・MFICU医師の労働負担軽減

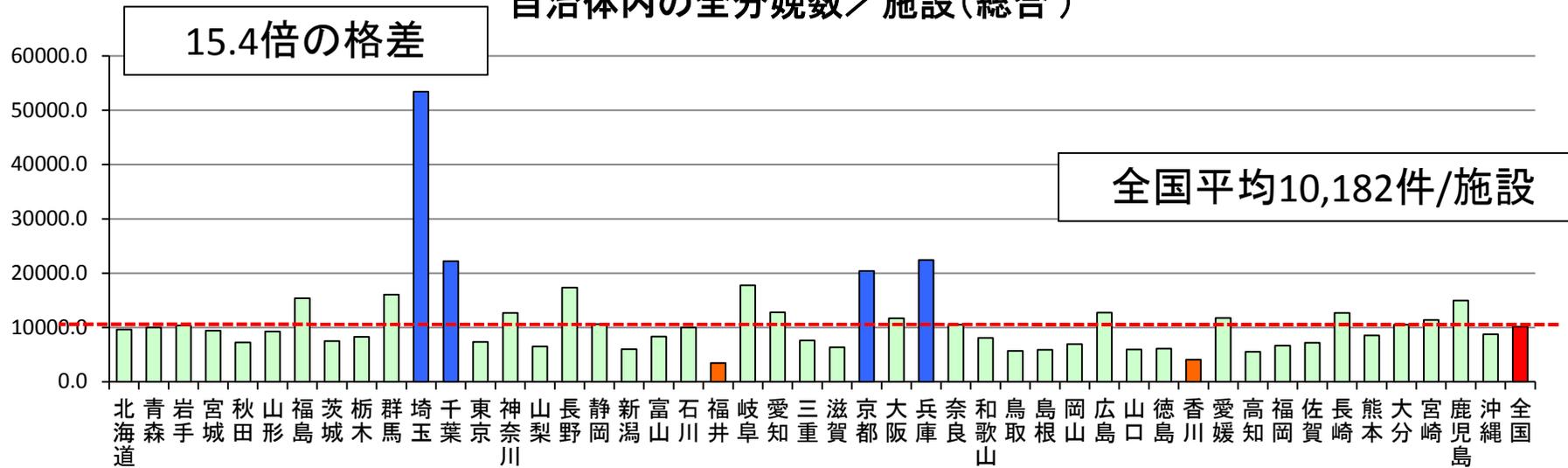
参考資料

日本医科大学
中井章人

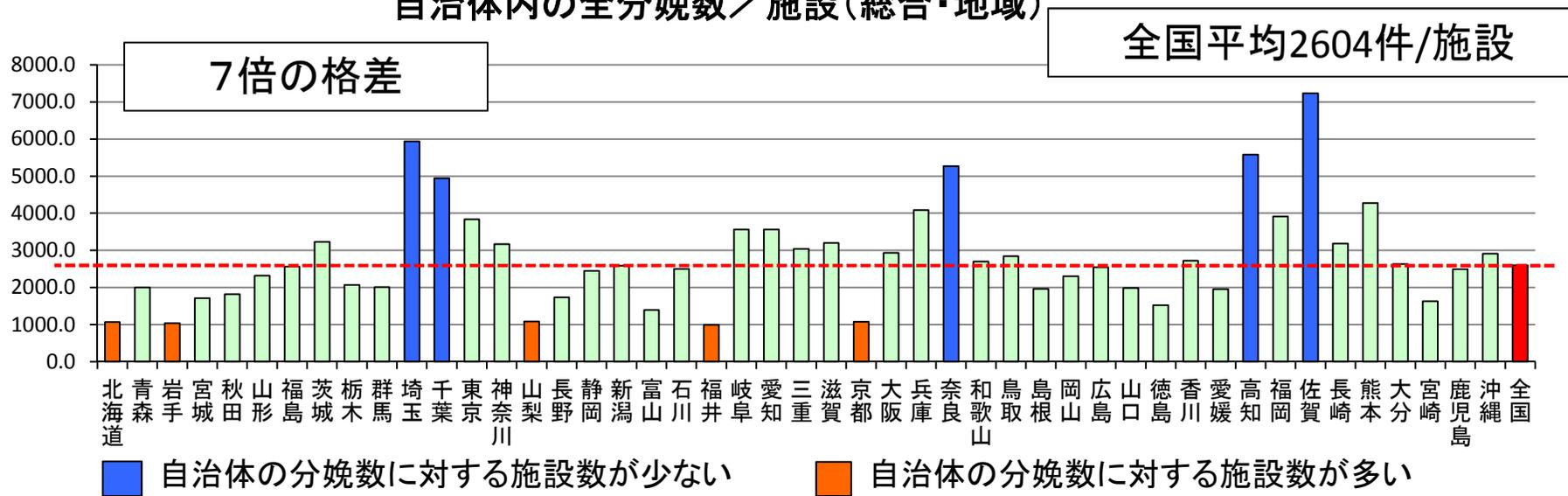
各自治体の周産期センター設置状況

日本産科婦人科学会会員の勤務実態調査(2014年3月末日現在)

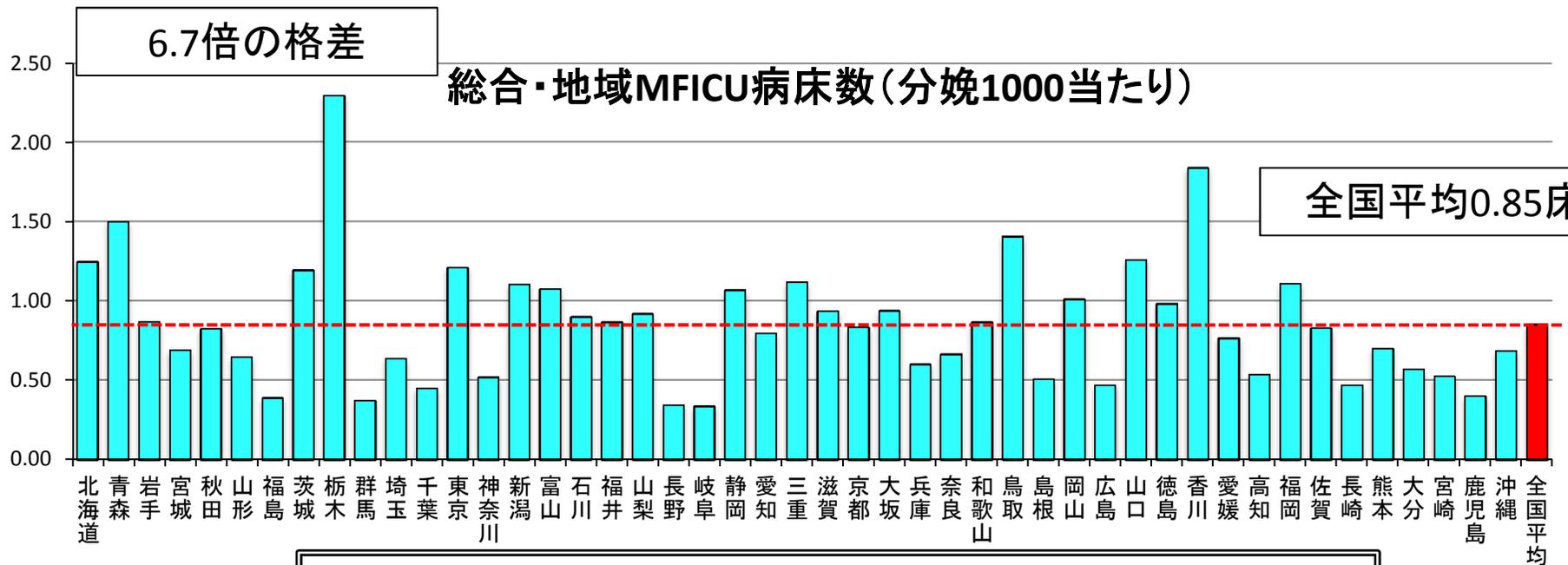
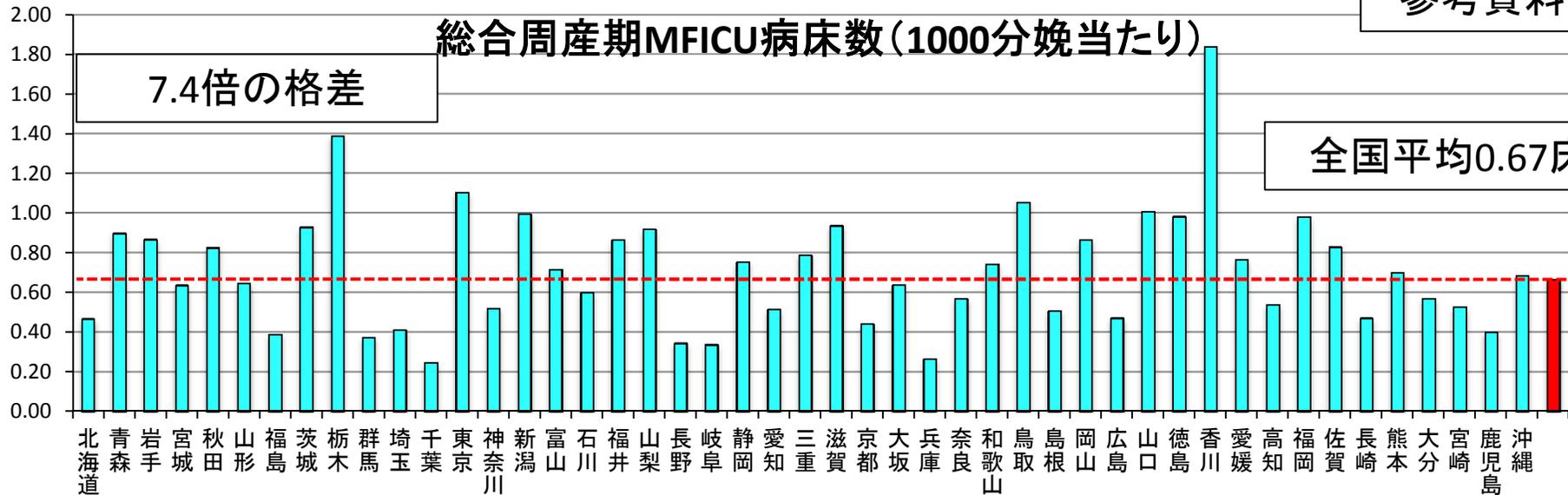
自治体内の全分娩数／施設(総合)



自治体内の全分娩数／施設(総合・地域)

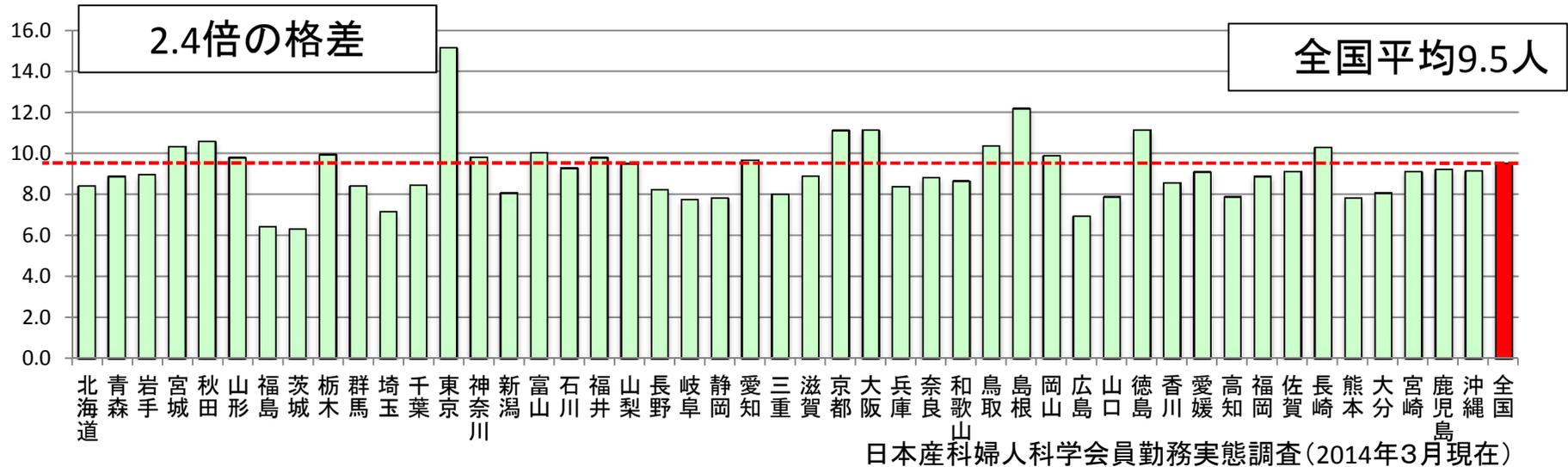


1施設がカバーすべき分娩数は自治体により7倍以上の格差がある

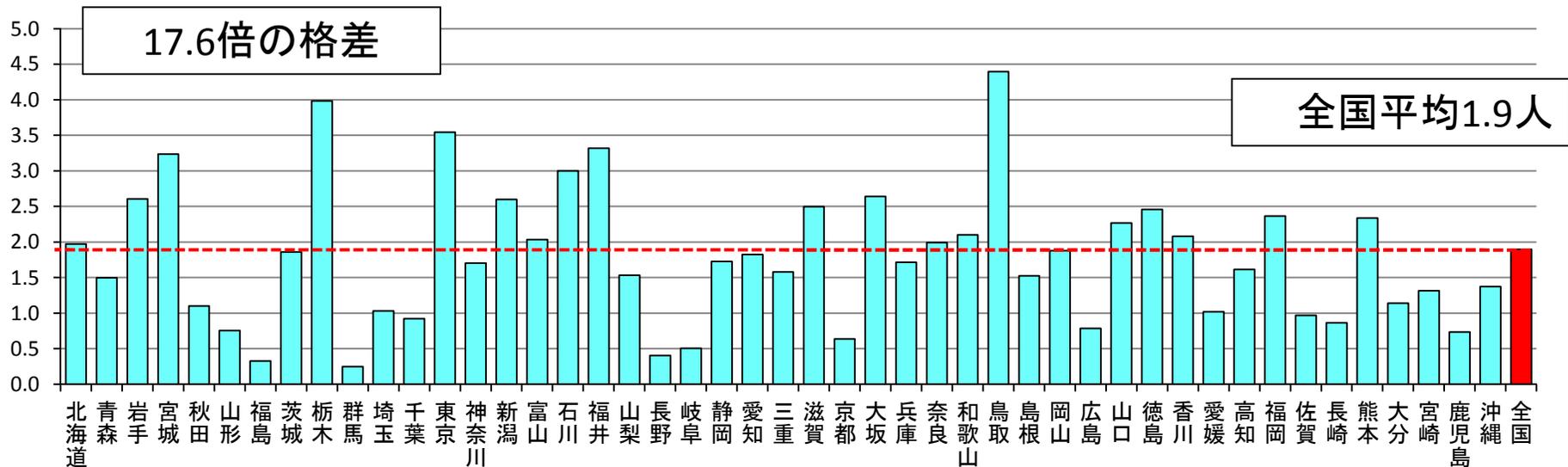


施設・MFICU病床配置の自治体間格差は約7倍

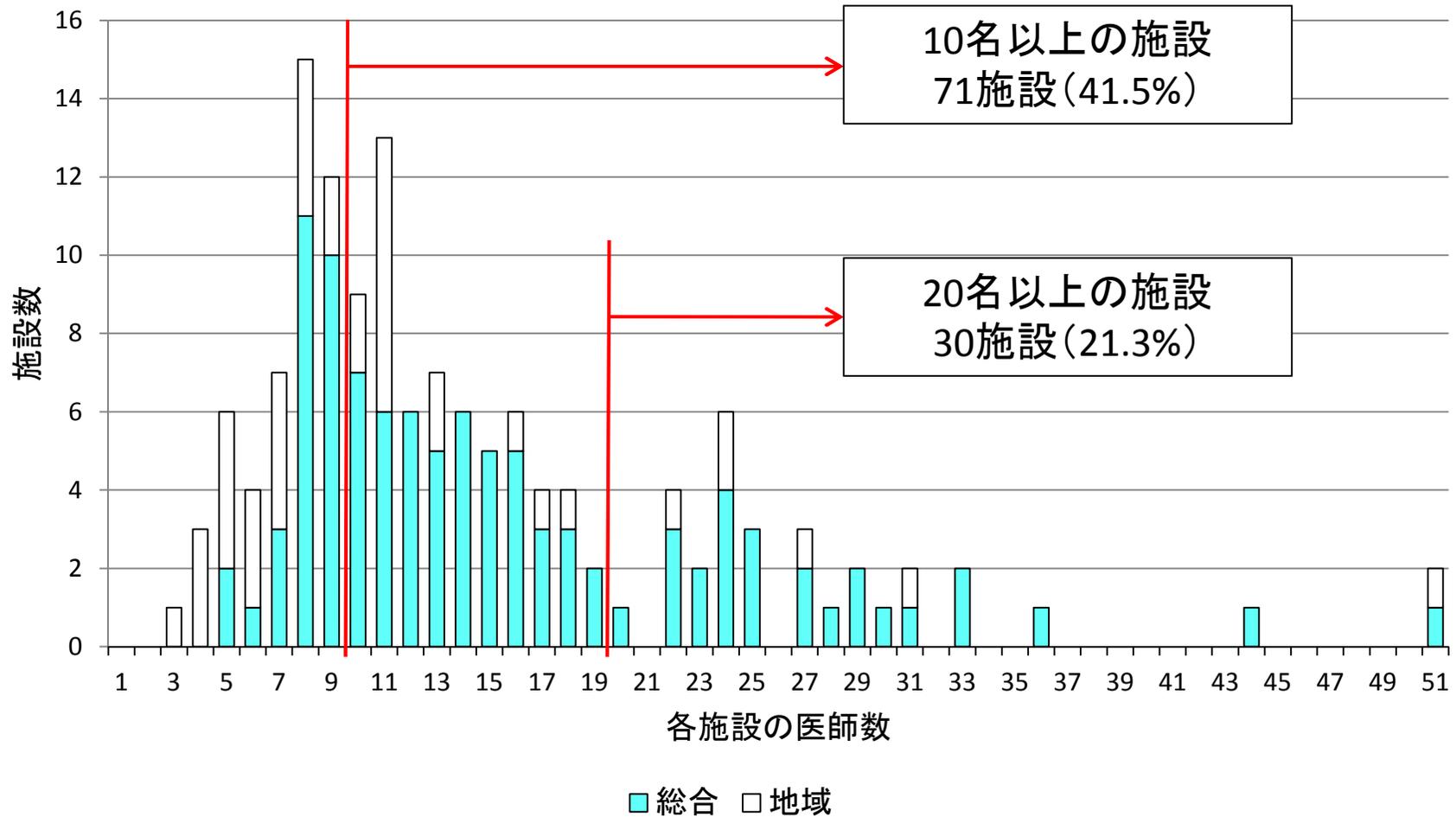
自治体ごとの産科施設の医師数(1000分娩当り)



MFICUのある周産期母子医療センターの医師数(分娩1000当たり)



MFICUのある周産期母子医療センターの医師数と施設数(141施設)



10名未満の施設が6割近くを占める。

施設ごとの分娩数(2013年実績)

	センターが						センターが				
	総合	地域	病院	診療所	扱う割合		総合	地域	病院	診療所	扱う割合
北海道	3294	11831	11544	11847	39.3	滋賀	978	806	2382	8639	13.9
青森	450	2487	2213	4860	29.3	京都	664	6063	4839	8830	33.0
岩手	399	4788	378	4802	50.0	大阪	6812	13626	21677	28278	29.0
宮城	2043	5465	1714	9627	39.8	兵庫	1169	5749	15750	22258	15.4
秋田	960	1201	3137	1971	29.7	奈良	938	488	3065	6051	13.5
山形	438	1227	3978	3633	17.9	和歌山	595	1759	1820	3917	29.1
福島	458	2836	3620	8462	21.4	鳥取	439	477	1245	3527	16.1
茨城	2442	1785	8136	10239	18.7	島根	1047	802	2124	1927	31.3
栃木	1750	3798	252	10766	33.5	岡山	1963	986	5430	5474	21.3
群馬	324	3398	4497	7831	23.2	広島	1773	4477	7582	11632	24.5
埼玉	1062	4940	21150	26264	11.2	山口	1245	2292	3083	5292	29.7
千葉	1704	4509	13872	24385	14.0	徳島	682	1527	1226	2668	36.2
東京	15776	11208	40547	28373	28.1	香川	1201	756	3773	2433	24.0
神奈川	3897	11745	25996	21800	24.7	愛媛	1267	2114	1494	6884	28.8
新潟	1777	2735	4919	8649	25.0	高知	650		2486	2443	11.7
富山	848	1953	1551	4011	33.5	福岡	4136	1917	6709	34171	12.9
石川	444	761	4084	4719	12.0	佐賀	601		1206	5428	8.3
福井	688	2373	356	3515	44.2	長崎	588	949	2660	8528	12.1
山梨	652	3071	342	2460	57.1	熊本	793	3884	2979	9464	27.3
長野	312	5846	5950	5272	35.4	大分	578	862	1467	7624	13.7
岐阜	559	1948	3328	11968	14.1	宮崎	300	2235	1792	7078	22.2
静岡	2574	7294	5236	16712	31.0	鹿児島	778	1360	4449	8369	14.3
愛知	5243	8053	14610	36206	20.7	沖縄	1691	1616	6662	7511	18.9
三重	1273	1023	3239	9671	15.1	全国	80255	161020	290549	486469	23.7

6.9倍の格差

自治体ごとの母体搬送発生の状況

	周産期	転院	搬送発生	一般搬送の照会状況			周産期	転院	搬送発生	一般搬送の照会状況	
	搬送数	搬送率(%)	率(全体)	30分以上	4回以上(%)		搬送数	搬送率(%)	率(全体)	30分以上	4回以上
北海道	1,633	66.9	4.2	4.8	1.1	滋賀	359	60.2	2.8	2.1	0.0
青森	357	73.4	3.6	1.1	0.0	京都	685	62.6	3.4	2.3	0.0
岩手	449	78.4	4.3	2.1	1.0	大坂	3,218	46.0	4.6	7.1	3.1
宮城	808	76.5	4.3	10.5	5.3	兵庫	1,777	53.5	4.0	5.3	4.0
秋田	244	85.2	3.4	0.0	0.0	奈良	531	64.2	5.0	10.0	5.3
山形	290	68.3	3.1	1.1	0.0	和歌山	273	57.9	3.4	1.7	1.7
福島	516	68.2	3.4	7.3	7.3	鳥取	237	72.6	4.2	0.0	0.0
茨城	933	65.9	4.1	11.6	3.1	島根	141	78.0	2.4	0.0	6.5
栃木	681	69.9	4.1	9.3	3.9	岡山	548	52.7	4.0	2.7	6.2
群馬	548	62.2	3.4	6.3	1.4	広島	788	65.7	3.1	3.0	1.5
埼玉	2,489	56.6	4.7	21.3	7.9	山口	540	80.6	4.5	4.8	4.8
千葉	2,262	55.5	5.1	14.4	4.7	徳島	280	61.4	4.6	0.9	0.9
東京	5,561	59.9	5.8	17.1	10.8	香川	243	65.0	3.0	3.5	2.4
神奈川	2,391	57.2	3.8	10.2	4.7	愛媛	717	79.9	6.1	1.4	1.4
新潟	578	79.6	3.2	8.5	2.5	高知	85	55.3	1.5	2.6	2.6
富山	254	71.3	3.0	0.0	0.0	福岡	2,037	62.7	4.3	1.6	2.6
石川	216	56.5	2.2	1.1	1.1	佐賀	428	71.7	5.9	3.3	2.5
福井	179	63.1	2.6	0.0	0.0	長崎	668	79.9	5.2	3.7	0.7
山梨	147	34.0	2.3	9.3	6.2	熊本	655	65.8	3.8	2.2	0.9
長野	671	71.5	3.9	2.1	0.5	大分	335	77.9	3.2	1.4	1.4
岐阜	675	69.5	3.8	1.0	1.0	宮崎	658	75.7	5.8	2.5	1.9
静岡	1,025	61.9	3.2	4.3	1.8	鹿児島	784	77.3	5.2	4.5	5.1
愛知	2,391	66.8	3.7	2.1	0.6	沖縄	725	66.9	4.1	2.5	0.4
三重	678	64.6	4.5	5.4	4.6	全国	42,688	62.9	4.2	8.4	4.3

MFICUの母体搬送受け入れ状況

	自治体内			断り率 (%)		自治体内			
	頻度(%)	搬送数 /MF	/医師			頻度(%)	搬送数 /MF	/医師	断り率 (%)
北海道	33	11.3	7.1	23.0	滋賀	51	15.3	5.8	18.6
青森	20	4.8	4.8	0.0	京都	13	7.7	7.1	54.9
岩手	24	12.0	4.0	0.0	大坂	38	18.4	6.5	29.6
宮城	43	26.7	5.7	45.9	兵庫	30	19.5	6.8	35.9
秋田	45	18.5	13.9	0.0	奈良	27	20.7	6.9	12.7
山形	16	7.8	6.7	30.9	和歌山	22	8.4	3.5	11.9
福島	6	5.2	6.2	0.0	鳥取	40	11.9	5.0	0.0
茨城	87	30.0	19.3	12.5	島根	46	21.7	7.2	0.0
栃木	49	8.7	5.0	26.4	岡山	43	17.0	9.2	7.4
群馬	14	12.7	19.0	47.9	広島	26	17.3	10.4	8.0
埼玉	26	19.3	11.9	45.1	山口	39	14.1	7.8	0.5
千葉	23	25.8	12.6	21.0	徳島	30	14.0	5.6	11.6
東京	27	12.7	4.3	49.9	香川	58	9.5	8.4	5.3
神奈川	24	17.2	5.2	48.3	愛媛	31	24.6	18.4	1.3
新潟	52	15.1	6.4	18.2	高知	76	21.7	7.2	23.5
富山	50	14.2	7.5	7.9	福岡	54	21.0	9.8	13.7
石川	154*	22.2	11.1	14.8	佐賀	39	28.0	24.0	14.7
福井	29	8.7	2.3	14.8	長崎	23	25.7	14.0	6.7
山梨	62	15.2	9.1	24.8	熊本	28	15.1	4.5	39.5
長野	15	16.5	14.1	15.4	大分	19	10.7	5.3	8.6
岐阜	20	23.0	15.3	6.1	宮崎	5	5.0	2.0	0.0
静岡	51	15.5	9.6	12.1	鹿児島	27	35.3	19.3	24.8
愛知	43	20.1	8.8	6.9	沖縄	45	27.0	13.5	0.0
三重	23	9.1	6.5	0.0	全国	34	16.5	7.4	17.0

*確認中 周産期医療体制調べ(厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室, 2014年4月現在)

勤務時間・当直回数と待遇

日本産婦人科医会勤務医部アンケート調査より抜粋

	勤務時間 (時間)*	1カ月間の平均当直回数					当直翌日勤務緩和体制の有無と実施率					
		産婦	救急	小児科	内科	外科	体制あり施設 (%)	100(%)**	75(%)**	50(%)**	25(%)**	0(%)**
周産期母子医療センターによる分類												
総合	50.1	5.5	4.9	4.3	2.6	3.0	40(46.5)	2	5	12	9	5
地域	51.4	5.7	4.3	4.4	2.7	2.9	59(27.2)	2	9	13	14	8
一般	45.1	6.0	3.7	3.6	3.1	3.1	98(20.5)	7	9	19	22	17
全施設	47.4	5.8	4.2	4.0	2.9	3.0	197(25.2)	11(7.2)	23(15.0)	44(28.8)	45(29.4)	30(19.6)
2014年 全施設	49.6	5.8	4.5	4.0	3.2	3.1	180(23.1)	10(6.9)	25(17.2)	44(30.3)	37(25.5)	29(20.0)
2013年 全施設	48.2	5.6	4.2	4.1	3.0	3.0	193(24.3)	NA	NA	NA	NA	NA
2012年 全施設	48.8	5.7	4.1	3.7	2.9	2.7	172(21.7)	NA	NA	NA	NA	NA
2011年 全施設	49.5	5.8	4.6	4.2	3.9	3.5	163(21.6)	NA	NA	NA	NA	NA
2010年 全施設	49.5	6.3	4.2	4.1	4.0	3.5	156(20.3)	NA	NA	NA	NA	NA
2009年 全施設	51.6	6.0	4.7	4.1	3.2	3.0	156(19.0)	NA	NA	NA	NA	NA
2008年 全施設	52.1	5.9	4.5	4.2	3.7	3.3	142(16.7)	NA	NA	NA	NA	NA

*当直を除く1週間の平均勤務時間

**回答153施設における実施率

小児科は一般小児科でNICUではない

(%)は全施設における頻度

NA: not applicable.

周産期母子医療センターの就労状況(1ヶ月間)

	当直回数	推定在院時間		当直回数	推定在院時間
北海道	4.5	300	滋賀	5.3	289
青森	4.0	304	京都	6.7	312
岩手	4.0	296	大阪	5.1	284
宮城	4.4	262	兵庫	5.5	312
秋田	8.0	335	奈良	4.5	301
山形	10.0	394	和歌山	6.5	302
福島	6.0	391	鳥取	4.0	304
茨城	6.2	366	島根	6.7	352
栃木	5.3	311	岡山	5.0	304
群馬	6.3	307	広島	5.8	299
埼玉	5.3	307	山口	5.7	314
千葉	5.8	324	徳島	7.0	313
東京	5.5	318	香川	7.0	300
神奈川	4.5	302	愛媛	7.3	311
新潟	8.0	347	高知	4.0	260
富山	9.0	376	福岡	5.1	313
石川	6.5	352	佐賀	6.0	314
福井	8.8	289	長崎	6.0	357
山梨	5.0	394	熊本	4.7	300
長野	7.0	345	大分	3.0	301
岐阜	5.8	300	宮崎	6.2	338
静岡	4.8	293	鹿児島	4.4	333
愛知	6.0	320	沖縄	5.2	305
三重	6.0	347	全国	5.7	315

自治体ごとの出生数と周産期死亡数(率)と低出生体重児の出生数(率)

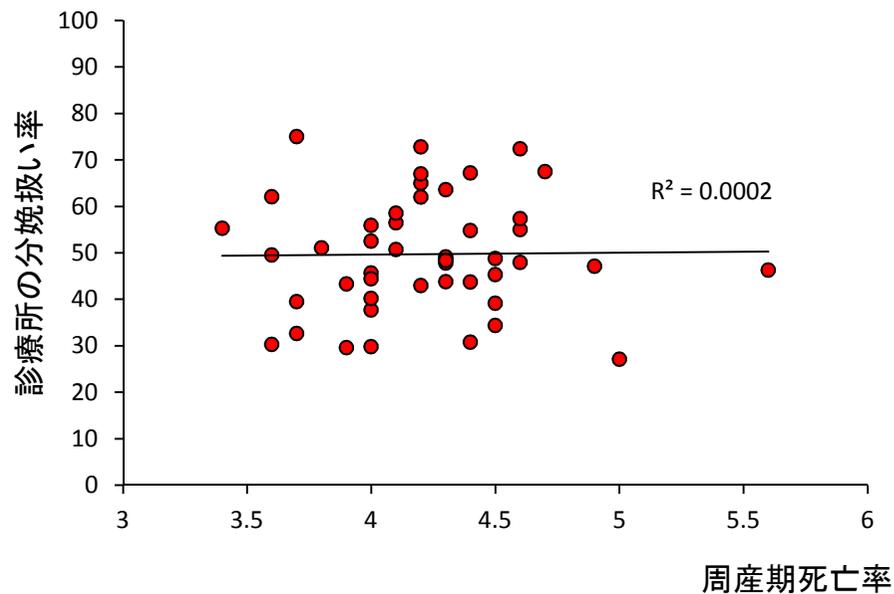
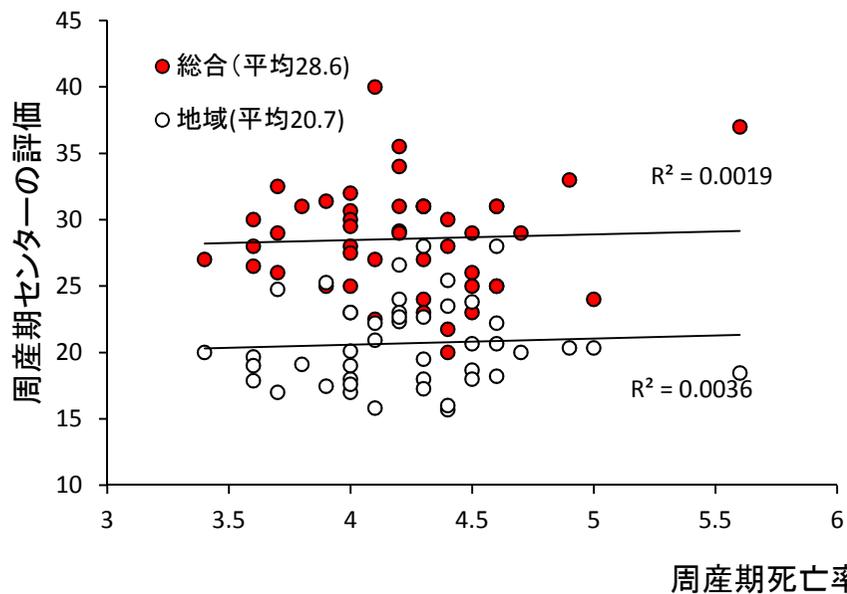
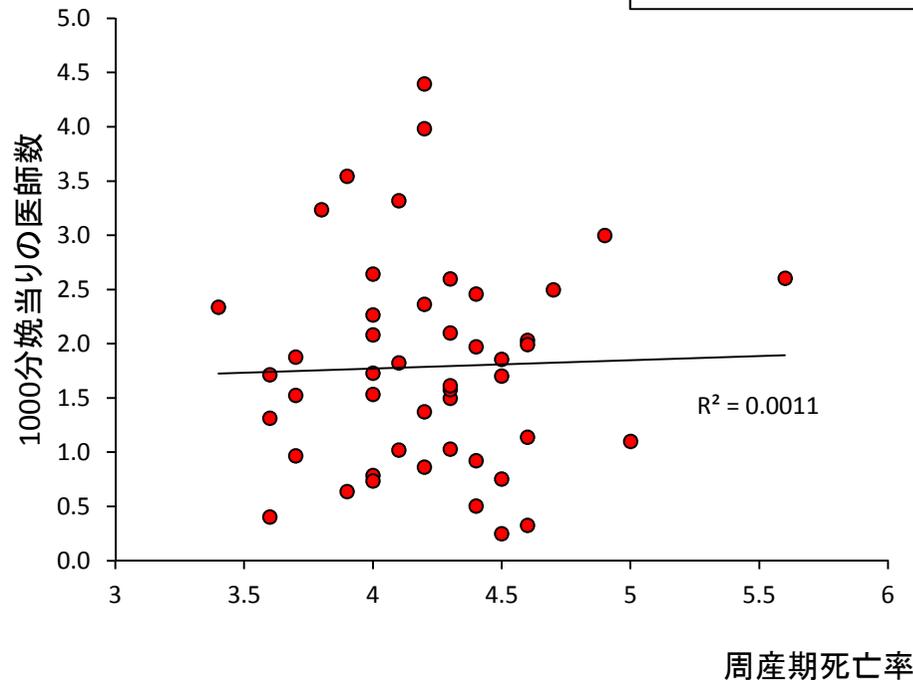
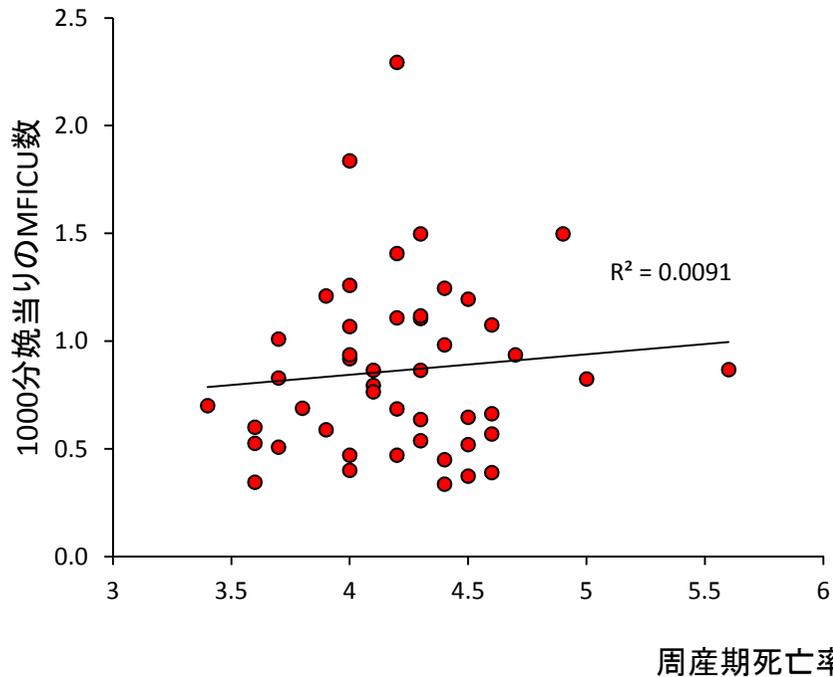
	出生数	周産期 死亡数	周産期 死亡率	2500g未満の 出生数	2500g未満の 出生率		出生数	周産期 死亡数	周産期 死亡率	2500g未満の 出生数	2500g未満の 出生率
北海道	199,375	872	4.4	19,097	9.6	滋賀	66,575	311	4.7	6,332	9.5
青森	48,120	208	4.3	4,534	9.4	京都	104,952	414	3.9	10,365	9.9
岩手	48,458	270	5.6	4,448	9.2	大阪	374,661	1,500	4	36,216	9.7
宮城	94,746	361	3.8	8,815	9.3	兵庫	238,046	865	3.6	22,779	9.6
秋田	34,323	171	5	3,386	9.9	奈良	53,398	247	4.6	4,961	9.3
山形	43,297	197	4.5	3,732	8.6	和歌山	37,853	161	4.3	3,588	9.5
福島	78,202	362	4.6	7,251	9.3	鳥取	24,246	103	4.2	2,282	9.4
茨城	118,905	530	4.5	11,263	9.5	島根	28,209	103	3.7	2,962	10.5
栃木	82,603	343	4.2	8,577	10.4	岡山	83,104	308	3.7	7,420	8.9
群馬	79,928	363	4.5	7,536	9.4	広島	127,017	512	4	12,282	9.7
埼玉	294,684	1,255	4.3	27,880	9.5	山口	56,442	228	4	5,594	9.9
千葉	255,038	1,124	4.4	23,441	9.2	徳島	29,353	128	4.4	2,649	9
東京	534,191	2,099	3.9	50,470	9.4	香川	41,835	167	4	3,802	9.1
神奈川	386,790	1,744	4.5	37,297	9.6	愛媛	56,954	233	4.1	5,166	9.1
新潟	89,562	382	4.3	7,997	8.9	高知	27,231	117	4.3	2,922	10.7
富山	41,026	187	4.6	3,700	9	福岡	231,632	983	4.2	23,206	10
石川	48,749	239	4.9	4,126	8.5	佐賀	38,030	139	3.7	3,550	9.3
福井	34,495	141	4.1	2,996	8.7	長崎	59,465	248	4.2	5,509	9.3
山梨	32,928	131	4	3,550	10.8	熊本	81,043	277	3.4	7,745	9.6
長野	86,250	310	3.6	8,374	9.7	大分	49,977	229	4.6	4,580	9.2
岐阜	85,067	377	4.4	8,009	9.4	宮崎	50,689	185	3.6	5,265	10.4
静岡	158,480	636	4	16,150	10.2	鹿児島	75,574	300	4	7,892	10.4
愛知	347,555	1,428	4.1	33,853	9.7	沖縄	84,570	354	4.2	9,450	11.2
三重	76,318	331	4.3	6,858	9	全国	5,319,946	22,173	4.2	509,857	9.6

人口動態総覧(数・率)・人口、都道府県・保健所・市区町村別(平成20年～24年)

MFICUを有する周産期母子医療センターの状況と周産期予後

	総合・地域		分娩 割合(%)	搬送 受入率(%)	周産期 死亡率		総合・地域		分娩 割合(%)	搬送 受入率(%)	周産期 死亡率
	MF数	医師					MF数	医師			
北海道	1.2	2.0	39.3	77.0	4.4	滋賀	0.9	2.5	13.9	81.4	4.7
青森	1.5	1.5	29.3	100.0	4.3	京都	0.6	0.6	33.0	45.1	3.9
岩手	0.9	2.6	50.0	100.0	5.6	大坂	0.9	2.6	29.0	70.4	4.0
宮城	0.7	3.2	39.8	54.1	3.8	兵庫	0.6	1.7	15.4	64.1	3.6
秋田	0.8	1.1	29.7	100.0	5.0	奈良	0.7	2.0	13.5	87.3	4.6
山形	0.6	0.8	17.9	69.1	4.5	和歌山	0.9	2.1	29.1	88.1	4.3
福島	0.4	0.3	21.4	100.0	4.6	鳥取	1.4	4.4	16.1	100.0	4.2
茨城	1.2	1.9	18.7	87.5	4.5	島根	0.5	1.5	31.3	100.0	3.7
栃木	2.3	4.0	33.5	73.6	4.2	岡山	1.0	1.9	21.3	92.6	3.7
群馬	0.4	0.2	23.2	52.1	4.5	広島	0.5	0.8	24.5	92.0	4.0
埼玉	0.6	1.0	11.2	54.9	4.3	山口	1.3	2.3	29.7	99.5	4.0
千葉	0.4	0.9	14.0	79.0	4.4	徳島	1.0	2.5	36.2	88.4	4.4
東京	1.2	3.5	28.1	50.1	3.9	香川	1.8	2.1	24.0	94.7	4.0
神奈川	0.5	1.7	24.7	51.7	4.5	愛媛	0.8	1.0	28.8	98.7	4.1
新潟	1.1	2.6	25.0	81.8	4.3	高知	0.5	1.6	11.7	76.5	4.3
富山	1.1	2.0	33.5	92.1	4.6	福岡	1.1	2.4	12.9	86.3	4.2
石川	1.5	3.0	12.0	85.2	4.9	佐賀	0.8	1.0	8.3	85.3	3.7
福井	0.9	3.3	44.2	85.2	4.1	長崎	0.5	0.9	12.1	93.3	4.2
山梨	0.9	1.5	57.1	75.2	4.0	熊本	0.7	2.3	27.3	60.5	3.4
長野	0.3	0.4	35.4	84.6	3.6	大分	0.6	1.1	13.7	91.4	4.6
岐阜	0.3	0.5	14.1	93.9	4.4	宮崎	0.5	1.3	22.2	100.0	3.6
静岡	1.1	1.7	31.0	87.9	4.0	鹿児島	0.4	0.7	14.3	75.2	4.0
愛知	0.8	1.8	20.7	93.1	4.1	沖縄	0.7	1.4	18.9	100.0	4.2
三重	1.1	1.6	15.1	100.0	4.3	全国	0.85	1.89	23.7	72.7	4.2

分娩割合、搬送受入割合は自治体内の総数に対する頻度, MF数、医師数は1000分娩当たりの数
 周産期死亡率は平成20-24年人口動態調査より算出



周産期母子医療センターへの受診アクセス時間(60分以上の頻度)

	自治体内 完結	自治体を 越えた場合		自治体内 完結	自治体を 越えた場合
北海道	3.9	3.9	滋賀	1.0	0.0
青森	3.9	3.5	京都	0.0	0.0
岩手	1.9	1.9	大坂	0.0	0.0
宮城	0.1	0.1	兵庫	1.2	0.3
秋田	10.0	9.7	奈良	0.3	0.3
山形	10.8	8.4	和歌山	14.4	7.2
福島	8.2	6.6	鳥取	2.8	2.7
茨城	6.8	0.0	島根	13.1	11.6
栃木	0.1	0.1	岡山	1.6	1.3
群馬	1.3	0.9	広島	0.4	0.4
埼玉	0.0	0.0	山口	2.6	2.2
千葉	3.8	1.7	徳島	5.6	2.4
東京	0.2	0.2	香川	2.5	2.5
神奈川	0.0	0.0	愛媛	2.5	2.5
新潟	5.0	4.8	高知	18.9	18.2
富山	0.0	0.0	福岡	1.1	0.4
石川	4.6	4.3	佐賀	21.1	5.8
福井	0.0	0.0	長崎	16.6	16.6
山梨	0.7	0.1	熊本	16.8	16.3
長野	0.7	0.7	大分	6.9	5.6
岐阜	2.6	2.6	宮崎	2.2	2.2
静岡	1.2	1.2	鹿児島	15.0	14.3
愛知	0.3	0.2	沖縄	10.8	10.8
三重	5.2	4.2	全国	2.7	2.1

日本産科婦人科学会会員の勤務実態調査より国際医療福祉大学石川雅俊准教授協力作成

各指標と自治体間格差

	全国平均	格差	最少自治体	最大自治体
施設設置状況				
総合周産期	1/10,182分娩	15.4	埼玉(1/53,416)	福井(1/3,466)
総合・地域周産期	1/2604分娩	7.3	佐賀(1/7,235)	福井(1/990)
<u>MFICU数</u>	<u>0.85床/1000分娩</u>	6.7	岐阜(0.34床)	栃木(2.29床)
医師配置				
総合	1.44人/1000分娩	13.4	群馬(0.25)	鳥取(3.34)
<u>MFICU施設</u>	<u>1.89人/1000分娩</u>	<u>17.6</u>	群馬(0.25)	鳥取(4.40)
診療機能(総合・地域合計)				
取扱い分娩率	自治体内の23.7%	6.9	佐賀(8.3)	山梨(57.1)
帝王切開率	31.2%	2.9	秋田(15.3)	宮崎(45.0)
母体搬送				
<u>発生率</u>	<u>4.2%</u>	3.9	高知(1.5)	佐賀(5.9)
MFICUの取扱い割合	34%	20	宮崎(5.0)	石川(100)
MFICU1床の搬送数	16.5件	7.4	青森(4.6)	鹿児島(35.3)
医師1名の搬送数	7.4件	<u>12.0</u>	宮崎(2)	佐賀(24)
<u>MFICUの断り率</u>	<u>17.0%</u>	NA	7自治体(0)	京都(54.9)
医師の就労状況(総合・地域合計)				
推定在院時間(1ヶ月)	315時間	1.5	高知(260)	山形・山梨(394)
周産期死亡率	4.2	1.6	熊本(3.4)	岩手(5.6)
2500g未満の割合	9.6%	1.3	石川(8.5)	沖縄(11.2)